

令和8年度 企画経営部 運営方針

1 組織目標

(1) 市長・副市長のトップマネジメントをサポートします。

市長・副市長のトップマネジメントを支え、円滑な公務遂行と対外活動を補佐します。また、市民との「傾聴と対話」の機会を創出するとともに、庁内連携の要として情報の共有・調整を図り、重要施策の着実な推進を支援します。

(2) 将来を見据えた政策判断のもと総合的に施策を推進します。

人口減少という大きな転換期において、将来の行財政見通しを踏まえ、施策の優先順位を見極めた政策判断を迅速かつ適切に行います。また、多様化するニーズや社会変化に対応するため、市民サービスのあり方を「量の供給」から「質の向上」へと転換し、持続可能で効率的な行政運営の基盤を確立します。

(3) 効率的・効果的な財政運営を行います。

人件費や扶助費といった義務的経費の増加傾向に加えて、公共施設や公共インフラの老朽化対策に伴う建設事業費の増加など、今後は一層厳しい財政状況となることが見込まれる中、市政全般の施策推進のための意思決定との連動性を高めた財源配分を行うなど、効率的・効果的な財政運営を行います。

(4) 市の魅力の発信と市民ニーズの把握により「選ばれるまち」を維持します。

市への信頼感・共感を高め、「選ばれるまち」であり続けるため、市民の皆様に対し、市政情報や市の魅力を適時かつ効果的に発信します。また、市民の皆様と問題意識を共有し、声や思いを形にするため、市民対話を推進します。

2 重点施策・重点事業

(1) 未来につながる行政運営の推進

令和9年度に迎える第6次総合計画・基本計画の期間満了を見据え、基本計画の改定作業に着手します。これまでの進捗と成果を検証・可視化するとともに、変化する市民ニーズや課題を的確に把握し、新たな計画への反映を図ります。

また、多くの公共施設が更新時期を迎える中、利用状況や維持管理コスト、将来的な需要予測を総合的に勘案し、施設ごとの方向性を明確化する公共施設等マネジメント計画の改定を行います。

①第6次総合計画の基本計画の改定

②公共施設等マネジメント計画の改定

(2) より効率的・効果的な施策・事業点検による事業査定と予算編成

物価高騰やインフラ更新需要の増大に対応しつつ、未来につながる投資を積極的に押し進めるため、施策や事業の点検をより効率的・効果的に実施し、多角的な検討を踏まえた予算編成を行います。また、必要な財源を確保するため、市が保有する未利用施設等については、売却や貸付も含めた有効活用を積極的に検討してまいります。

- ①事業・予算査定の関係資料等を活用した施策・事業点検の実施
- ②効率的な予算編成事務の執行
- ③普通財産（未利用施設等）の有効活用検討

(3) 市政情報の発信・市民対話の推進

市政情報が市民の皆様に「確実に伝わる」よう、広報春日井をはじめ、多様な媒体を活用して適時かつ効果的な情報発信を行います。あわせて、市の魅力を戦略的に発信し、シビックプライドの醸成やシティプロモーションにつなげます。さらに、市長が直接市民の皆様のご意見を聴く、市民対話事業を推進するとともに、市制記念式典をはじめとする市主催行事については、部内及び関係部署と連携し、来賓・参加者の皆様に対してホスピタリティをもってお迎えします。

- ①市制記念式典等の開催
- ②広報春日井の伝わる紙面づくりと全戸配布の円滑な実施
- ③市の魅力発信の強化
- ④市公式 LINE の利便性向上と活用促進
- ⑤市長と語る会の実施